

会社を丸一日休まずとも、週末だけで酒池肉林を味わえる推奨プランを新提案。夜遊び通だけが知る秘境とは、意外と近くにあった！

# 2泊3日で堪能できる『男の楽園』はここだ！

FILE 001  
Thailand

## シラチャー

タイ

日本語OKのタイ美女と  
昼夜のコミュニケーション!!

## 駐

在員や出張でタイを訪れるビジネスマンの間では以前から知られていたシラチャー。バンコクのスワンナプーム国際空港から車で約45分の場所であり、多数の日系企業が進出。現在は約3000人もの日本人が住んでいる。

「この歓楽街は、バンコクのパッポンやタニヤをコンパクトにした感じで、和風の居酒屋や連れ出しOKのカラオケスナックなどが集まっています。女のコは簡単な日本語を話せるコが多い。初心者には遊びやすいと思いますよ」

そう語るのには、シラチャーでの航空券は5万16万円台。ホテル相場は非常に安く、1泊2000円台クラスでも十分に



「コヨーテ」と呼ばれるセクシーな踊りをする女性ダンサー。イベントやお祭り時になると路上に出没

長期出張歴のある玉井淳さん（仮名・36歳）。以来プライベートも行くようになり、金曜深夜便で羽田を発ち、月曜朝に帰国する「週末弾丸シラチャー」を3か月に1回のペースで行っている。「土曜日の朝、空港に到着したらシラチャーのホテルに直行。軽くひと眠りして昼から出勤します」いつもは軽く食事を済ませたら「ズベシヤルマツサージ」があるタイ式マツサージ店へ。相場は1200バーツ（約3600円）だ。「日が暮れ始めたらゴーゴーパーヤカラオケスナックを巡り、女のコを物色。タイブのコを見つけた

1発単価	3600円~
コストパフォーマンス	★★★★★
美女度	★★★★★
快楽度	★★★★★
安全度	★★★★★

ら即交渉します。1日拘束のロングは3000バーツ（約9000円）が目安。夜は早めにホテルへ

戻り、部屋で女のコと過ごします」翌日は女のコと沖合のシーチャー島まで足を延ばし、青い海を眺めながら束の間の恋人気分を味わえる。彼女とは夕方前にお別れ。しかし、旅はまだ終わらない。「帰国は深夜便が多いため、ギリギリまで遊べます。よく行くのがタイ式ソープランドのマツサージパーラー。精力を使い果たすので帰国便ではいつも爆睡です（笑）」

シラチャーから沖合のシーチャー島は船で約45分。ビーチと海はタイでも屈指のレベルだ



週末に飲んだ勢いでキャバクラに行き、火のついた性欲を処理すべく中途半端な風俗に駆け込み、翌日は午後までゴロ寝……。そんなことに散財しているぐらいなら、「酒池肉林の旅」に出かけてはどうだろうか。世の中には、玄人しか知らない「秘密の楽園」が間違いなく存在する。それも、「2泊3日、予算10万円以内」で堪能できるなら、もはや迷ってる暇はない。円安がこれ以上進む前に、今すぐ日本を飛び出し、「男の贅沢」を賢く極めよ！

# ジァツァー」10選



# 風

FILE 003  
China

## 東莞

中国の性都に存在する  
巨大キャバで夜の満漢全席

俗大の中国に「性都」と言われる場所がある。それが広東省東莞市だ。

改革開放以降、香港・台湾系の工場が数多く進出したこの街では、出張者や駐在者向けの風俗産業が発展。

1発単価	1万円~
コスト パワー・マン様	★★★★
美女度	★★★★★
快楽度	★★★★★
安全度	★★★★

性都までの行き方は、まず香港国際空港へ飛び、そこから東莞まではシャトルバスが頻りに運行し

東莞市の夜は、男女の人口比が1.3ほどになるといわれるほど風俗産業が盛ん

ビキニバーのレベルは驚くほど高い。彼女たちを1日拘束する場合は1万円前後が相場



FILE 002  
Philippine

## セブ島

アジア随一の最恐危険国で安全にセブ遊びを堪能

## 全

国60万丁ともいわれる密造銃による銃撃事件が多発し、外務省の渡航情報でも、全土にわたり「注意喚起」となっているフィリピン。しかし、月に一度のセブ島詣でを続けている会社員の小野寺豊さん(仮名・42歳)はこう話す。

「銃撃事件が頻発しているのはマニラの一部地域。格段に田舎のセブ島なら初心者でも安心です。成田からは直行便で5時間ほどですが、成田→マニラにジェットスターが就航して、約5万円で往復で

1発単価	4000円~
コスト パワー・マン様	★★★★★
美女度	★★★★★
快楽度	★★★★★
安全度	★★

きるようになりました」

代表的な遊びはビキニバー。ステージのショーガールのなかから気に入った女のこを連れ出すシステムで、1発4000円ほどだ。「女のこを1日拘束すればどこへ



「避妊を認めないカトリックの影響か、生中出しOKの女のこも多いので注意が必要です(笑)」(小野寺さん)

ている。そのアクセスの良さから、風俗目当ての日本人も少なくない。そんな東莞のお勧めスポットを教えてくださいるのは、現地駐在員の後藤俊介さん(仮名・32歳)だ。

「この街のKTV(カラオケキヤバクラ)にはモデル体形の東北出身者や童顔で巨乳の四川省出身者など、多種多様な小姐が揃っています。なかでも『五月花』は総勢500人が在籍していて、おそらくアジア最大の風俗施設でしょう」システムは、体育館ほどのホールに並ぶ小姐たちから気に入ったこを指名し、個室で飲めや歌えやの後にホテルに連れ込む。飲み代込みで1万円前後と破格だ。

ちなみに後藤さんの野望は「55ある少数民族の全制覇」とか。性都なら決して夢ではないという。



土地柄、サービスにうるさい香港人の利用が多いため、この街の風俗業界で働く小姐たちの教育は比較的行き届いているという

円安が進む前に酒池肉林の旅へGO!

タイ、インドネシア、中国etc.の知られざる“楽園”を公開する

2泊3日  
予算 10万円

# 男の極楽ア



Batam島はインドネシア領のため、入国ビザが必要。到着時に取得可能だが、ビザ代として10米ドルかかるので注意

FILE 005  
Indonesia

# Batam島

インドネシア

歓楽街はその名も「ナゴヤ」。驚くほど激安で遊べる欲望の島

イ

ンドネシア領だが、シンガポールから高速船で約1時間の場所にある Batam島。歓楽街一帯は「ナゴヤ」と呼ばれ、かつて旧日本軍が統治した時代に名古屋出身者が部隊に多かったことでその名がついたともいわれている。

「毎週末、大勢のシンガポール人が遊びに行き、現地の日本人の間でも人気。一部からは「エロが島」



ナイトクラブ名物のファッションショー。店でも選りすぐりの美女が登場し、連れ出し相場は8万チャット(約8000円)

FILE 004  
Myanmar

# ヤンゴン

ミャンマー

民主化で夜遊びも開放的に。日本人ならモテ度もアップ!?



寺院など観光名所が多く、連れ出した美女にガイドを頼むのも一

民

主化を機に大きな発展を遂げつつあるミャンマー。隣国タイのよう

なパリエーションに富んだ夜遊びスポットはないが、「この数年で女性の質が格段にアップしました。これも民主化のおかげです」と語るのは海外風俗マニアの会社員、小島義春さん(仮名・43歳)。「軍政権時代から続くナイトクラブや、女のコと直接交渉する援交デイスコが中心ですが、「最近は素人っぽいコが増えた」って知り合いの日本人はみんな喜んでます」

1発単価 **1300円~**

コスト **★★★★★**  
パフォーマンス

美女度 **★★★★★**

快楽度 **★★★★**

安全性 **★★★★★**

なんて呼ばれていますよ」

そう語るのには、シンガポール在住の駐在員の岩田敦司さん(仮名・35歳)。週末になると同僚らと一緒によく遊びに行くそうだ。

「日本から友達 came 来た際にもよく連れていきますが、カラオケ屋やゴーバーの連れ出し相場はシートで15万インドネシアルピー



Batam島最大規模のショッピングモール「ナゴヤヒル」。歓楽街に近く、地元女性を連れだした外国人をよく見かける

(約13000円)。みんな「安すぎっ!!」って驚きますね(笑) 島はリゾート化が進むが、歓楽街ナゴヤには場末感が漂う。 「その割に現地では旅行者向けの

1発単価 **5000円~**

コスト **★★★★★**  
パフォーマンス

美女度 **★★★★★**

快楽度 **★★★★**

安全性 **★★★★**

デイスコは入場料がドリンク付きで5000チャット(約5000円)。女性とは「一晚5万チャット(約50000円)が相場。素人率が高まったことで、「ナンパのよう新鮮」と喜ぶ人もいます。 「以前はプロっぽいコばかりでしたが、今は素朴で純情なコが結構多い。でも、オシャレに目覚め始めて、なかにはとんでもない美人もいるんですよ。そういう宝探しのような楽しさがあります」

歓楽街マップを配ってたりする。イメージ的には熟女だらけとか地雷女が多そうな感じなのに、意外にもギャル質は高い。その妙なアンバランスさが面白いですね」



地元のバーで働く女性たち。多くは他国からの出稼ぎ組だ

ちなみにミャンマーは東南アジアでも屈指の親日国。特に日本男児は現地女性からモテるといふ。 「例えば、中国人男性は女性に高圧的な人が多く、評判は悪い。対照的に日本人には優しくて温厚なイメージがあり、それが好かれる一因になっているようです」



物価はタイの半分以下、夜遊びの相場も3割ほど安い。リースナブルに質を堪能できる



ソウルのちゃんの間街、588（オーバルバル）。アガシと手軽に夜の文化交流できるスポットとして人気が高い

5万円で1万5000マイルが購入可能。これは、アジア内での片道航空券と交換可能なマイル数であり、提携航空会社の利用も可能で、経由

「ア」は教えたくない」ともつたいぶりながら教えてくれたのは、2泊3

FILE 007  
Around ASIA

## ソウル・マカオ・バンコク 特典航空券の裏技利用で 麗しの「ゼロ三都物語」に挑む！

「日本でマイルといえば乗って貯めるのが基本ですが、米系の航空会社だと購入することができるんです。ユナイテッド航空だと約

1発単価	5000円~
コスト パフォーマンス度	★★★★★
美女度	★★★★★
快楽度	★★★★★
安全度	★★★

便でもOK。24時間以内なら経由地に滞在することもできるため、これを駆使すれば約10万円で3都市を巡る風俗旅行が可能なんです。その具体的な旅程は次の通りだ。

午前9時20分の成田発ソウル行きのアシアナ航空に搭乗します。すると11時40分に到着するので、そのままちゃんの間街として有名なオーバルバルに直行して一戦を交えます。一発約6000円です



マカオといえばリスボアホテルの回遊魚。手早く美女を捕獲しよう



「週末だけで行く夜のアジア歴訪ツアー」。体力に自身のある諸氏はチャレンジしてみたいかがだろうか。

バンコクといえばゴーゴーバー。一発の相場は5000円ほど。女のコのルックスが日本人好みの店と欧米人好みの店があるので注意



ナイトクラブのステージ。この後、トップレスショーに移行

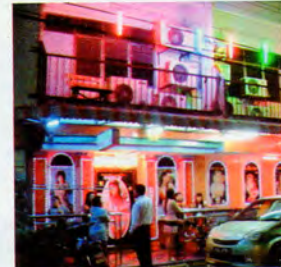
FILE 006  
Thailand

## ハジヤイ

同胞の目を気にせず遊べる  
絶好の穴場で欲望を満たせ！

夕

「早い時間から営業する店もあり、短い滞在時間をフルに使いたい人、在員、桑原悟さん（仮名・37歳）。そう話すのはバンコク在住の駐



何の店が一発でわかるケバケバしい外観。店頭には多くの女性がいるが、客引きにはあまり積極的ではない

1発単価	2400円~
コスト パフォーマンス度	★★★★★
美女度	★★★★
快楽度	★★★★★
安全度	★★★

「約6000円」から。マツサージバーラーは1時間800バーツ（約2400円）の激安店もある。しかし、タイ南部は治安が悪く、昨年ハジヤイのホテルで爆破テ



連れ出した女性を両脇にはべらせ、ご満悦な桑原さん。市内にはマッサージバーラーやナイトクラブ併設のホテルもあるとか

ロが発生。犠牲者も出ている。「正直、治安の悪さはそれほど感じませんが不安はあります。だから、女のコとは安全なホテルの部屋で遊ぶようにしています」

「午後1時15分に成田到着なので頑張れば午後出勤できる笑」とのことだ。

風俗好きには夢のような「週末だけで行く夜のアジア歴訪ツアー」。体力に自身のある諸氏はチャレンジしてみたいかがだろうか。

# 3泊4日なら、さらなる酒池肉林の旅が可能に!

1日だけ有給休暇を取れば、ワンランク上の極楽ツアーを堪能することが出来る。旅行日程を1日増やすだけで、秘密の楽園はこんなにも広がるのだ!

FILE 008  
China

## 下川島

中国

軍管轄で政府黙認だから安全!?  
島全体が置き屋状態という秘島

1発単価  
**3000円~**

コスト  
パフォーマンス度 ★★★★★

美女度 ★★★★★

快楽度 ★★★★★

安全度 ★★★★★

## 香

港・マカオからバス・船を乗り継ぐこと約3時間半。日本人客もごくわずかという中国最後の秘島がここ下川島だ。『新潮45』でも取り上げられ、その噂は徐々に広まっているようだが、雑誌『アジア王』編集長のブルーレット奥岳氏はこう語る。



(上)ほとんどのホテルにはこのような置き屋が併設されている。(左)海鮮のうまい店がすらすら



「中国で風俗は違法。ですが、下川島は軍が管轄していて、公安が踏み込めず、ある意味で黙認状態なんです。ですから、中国で唯一「安全」とも言われていますよ」

一見、ひなびた海辺のリゾートといった趣だが、のんびりしてい

る暇はない。「各ホテルに置き屋が併設されていて、チェックインと同時に女のコが寄ってくる。部屋までついてくるんですよ!」



波合にいそぐ女をどきどきいこも! 当然、当たり前外れはあるのでナイトで見極める!



恋人気分で日がな一日イチャイチャして過ごすというのが下川島流

「街を歩いても常に女のコが声をかけてきますから、島全体が置き屋みたいなもの。着いたらすぐにフィリピンが合うコを探し、気が合えば泊まりを交渉してキープ。女のコと一緒にいればほかのコは声をかけてこないというのが島のルールなので、これです。ようやくゆっくりくつろげます。下川島はとにかく何も無い島。だけとその分、女のコとの情事だけに集中できますよ(笑)」



ブルーレット奥岳氏●雑誌『アジア王』編集長。アジア各地を飛び回り、風俗を中心とした最新事情に精通。「中国だと最近ではベトナムとの国境に近いある河口も熱いですよ!」

食事も宿泊費も安く、「10万円もあれば十分にお釣りが来るほど」と同氏。ただ、秘島ならではの注意点も。「下川島は外洋に面していますから海が荒れることも多く、船が欠

航することもしばしば。予定通りに行き来できないかもしれないため、余裕を持ったスケジュールを。夜遊びが充実している珠海(マカオの隣町)で1泊するのもいいと思いますよ!」

FILE 010  
Kyrgyz

## ビシユケク

キルギス

極上のスラブ系美女と格安で  
乱痴気騒ぎができる魅惑の街

FILE 009  
Russia

## ウラジオストク

ロシア

日本から最も近いヨーロッパで  
モデル級美女と戯れる夜

年々のAPECで注目を集めたウラジオストク。成田から直行便で約2時間と沖縄やソウルよりも近い。「白人と遊びたいならウラジオがお勧め。同じロシアのモスクワと

比べると、かなりリーズナブルです。予算10万円なら2〜3人と遊ぶことができますよ。ただし、直行便は毎日飛んでないため、最短で3泊4日の旅になります。そう力説するのは、白人好きの

1発単価  
**7500円~**

コスト  
パフォーマンス度 ★★★★★

美女度 ★★★★★

快楽度 ★★★★★

安全度 ★★★★★

田中良雄さん(仮名・41歳)。「相場はシヨートで2500ルーブル(約7500円)から。チップを払ってホテルのボーイに頼め

# 中

国やカザフスタンなどと隣接する中央アジアのキルギス。名前を聞いてもピンとこないが、「中央アジアでは珍しくビザ不要。また首都ビシュケクは旅人の中で、極上のスラブ系美女を格安で抱ける街」として有名」と語るのは旅行ライター1の増田正和氏（仮名・32歳）。

「ホリの深い美女と遊べる場所は、ほかの旧ソ連圏の国同様、サウナ系の店が一番。今はインフレの影響で相場が高騰しましたが、それ



日本からビシュケクは、ウズベキスタンのタシセント、またはモスクワなどを經由。所要時間は片道14~20時間



1発単価 **3000円~**

コストパフォーマンス **★★★★★**

美女度 **★★★★★**

快樂度 **★★★★★**

安全度 **★★★★**

でも1回1500ソム（約3000円）程度で遊べます

また、現地ではデイスコが援交カフェ化。相場は2000ソム（約4000円）ほどだが、「キルギス人は値切りに応じやすく、粘れば半値になることも」とのこと。

「さらにホテルも安宿なら1泊2000円以下。食事と女遊びを含めた現地滞在費も一日1万円を超えることは絶対にありません」

ただし、日本からの直行便がなく、最短でも3泊4日になってしまるのが難点。航空券も11万円台からと、やや割高である。

「でも、燃油サーチャージが値下がりして、2月以降は航空券が5000円以上安くなる。このタイミングを逃す手はありません」

多くは黒髪だが、なかには金髪美女も。毎晩地デイスコは客待ちの女性で賑わう



イメージとしては日本のソープに近いウラジオストクのサウナ風俗。航空券は往復3万円台からと安い



ソ連が崩壊する'91年までは外国人の居住と居住者以外の立ち入りを禁止する閉鎖都市だった

ば手配してくれます。女のこのレベルは高く、モデル並みのスタイルの美人が揃っている。しかも、ベッドで積極的なコも多いですね」

ほかには女性と遊ぶことを目的にしたサウナなども充実。

「相場は1万円ぐらいから。でも治安の悪い場所もあり、注意が必要。みんなでワイワイ楽しむようなノリがあり、1人より複数人のグループ向きだと思います」

## 風俗漫画家が語る「追憶のアジア旅情」 漫画家 山崎大紀



20年以上にわたる。風俗漫画家。生活で、訪れていないアジアの国はほぼ皆無。中華、東南アジア、白人系を問わず、1000人以上のうら若き美女を相手に、自慢のパンパン節を講かせてきました（笑）。

そんな経験から言わせてもらおうと「飯の旨い国は女も旨い」。高級店ではなく屋台などの庶民的な店ね。これは間違いありません。飾り窓のちよんの間から高級サウナまで、各地でさまざまな遊びを体験しましたが、思い出深いのがハンコクの高級ソープでの王様遊び。男3人に各3人の女のコをつけ、計12人でジャグジーに入って酒を飲み、マッサージに3Pプレイと、酒池肉林の宴を繰り広げました。

また、ウランバートルでは国立公園内の草原に竹むゲルで一戦を交えたことも。游牧民族の性生活を実体験できた、いい思い出です。